

バイオマス発電のライフサイクルGHGに係る自主的取組等の情報開示について (2024年度分)

2026年3月 大洲バイオマス発電株式会社

FIT/FIP制度に基づくバイオマス発電事業において使用したバイオマス燃料について、事業計画策定ガイドライン (バイオマス発電) に基づき、以下のとおりライフサイクルGHGに係る自主的取組等の情報を開示します。

[当社は、2026年2月にSBPの持続可能性認証/ライフサイクルGHG認証 (認証番号SBP-11-34) を取得しています。]

当社は、ライフサイクルGHG排出量の基準に照らした排出削減に向け、取組を進めて参ります。

番号	設備情報								燃料情報					ライフサイクルGHG		
	設備ID	認定事業者	設備名称	新規認定年度	変更認定年度	バイオマス比率	バイオマス比率考慮後出力 (kW)	発電専用/熱電併給	開示単位	燃料区分	燃料名	持続可能性の確認方法	使用量(t)	確認方法	計算方法	算定値 (g-CO2eq/MJ 電力)
1	O623151 G38	大洲バイオマス発電株式会社	大洲バイオマス発電所	2015	2023	100%	50,000	発電専用	調達事業者	C	輸入木質ペレット	FSC、PEFC等	128,909	発電証明ガイドライン	既定値	46.08

調達する燃料における森林認証材と管理木材の割合の年度実績を当社Webサイトにおいて公表し、原則毎年4月1日を目途に更新します。

森林認証材:67%、管理木材:33%